

成田市総合計画 2016→2027

NARITA

みらいプラン

第11次実施計画

(令和8(2026)～令和10(2028)年度)



令和7(2025)年9月

目 次

第1章 総 論

第1節 実施計画について・・・・・・・・・・・・・・・・	3
第2節 計画策定の基本的な考え方・・・・・・・・・・	5
第3節 財政計画・・・・・・・・・・・・・・・・・・	7

第2章 施策体系別計画事業（ローリング内容）

第1節 安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる・・・・・・・・	12
第2節 健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる・・・・・・・・	15
第3節 地域文化を生かし、未来を担う心豊かな人材を育む・・・・・・・・	17
第4節 空港の機能を最大限に生かし、魅力的な活気あふれる都市をつくる・・・	22
第5節 活力ある産業を育て、にぎわいや活気を生み出すまちをつくる・・・・	27
第6節 市民サービスを充実させ、持続可能な自治体運営を行う・・・・・・・・	29

第1章 総論

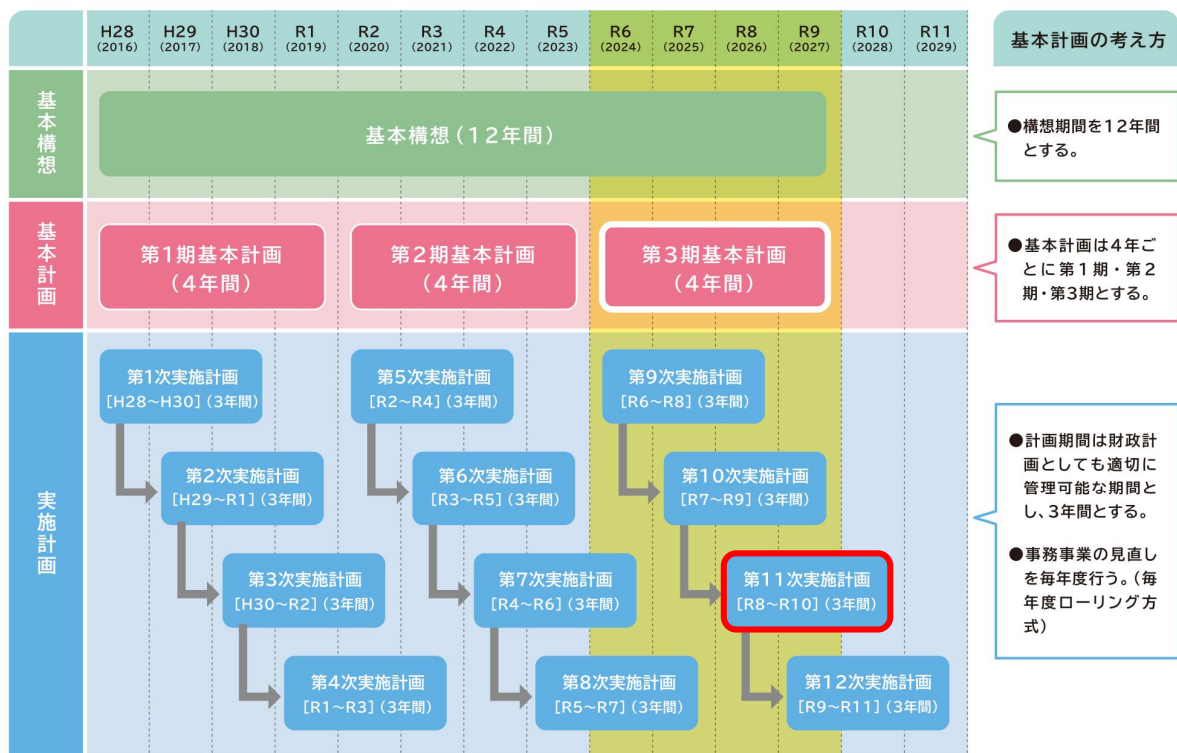
第1節 実施計画について

成田市総合計画「NARITAみらいプラン」は、平成28（2016）年度から令和9（2027）年度までの12年間の計画期間とした本市のまちづくりの最上位計画であり、目指すべきまちの将来都市像「住んでよし 働いてよし 訪れてよしの生涯を完結できる空の港まち なりた」の実現に向けて総合的かつ計画的に行政運営を進めていくための指針となるものです。

「NARITAみらいプラン」は、「基本構想」、「基本計画」、「実施計画」の三層構造で構成しており、「基本構想」の計画期間は12年間、「基本計画」の計画期間は第1期・第2期・第3期に分割し、それぞれを4年間とすることで、より柔軟性をもった実効性のある計画としています。

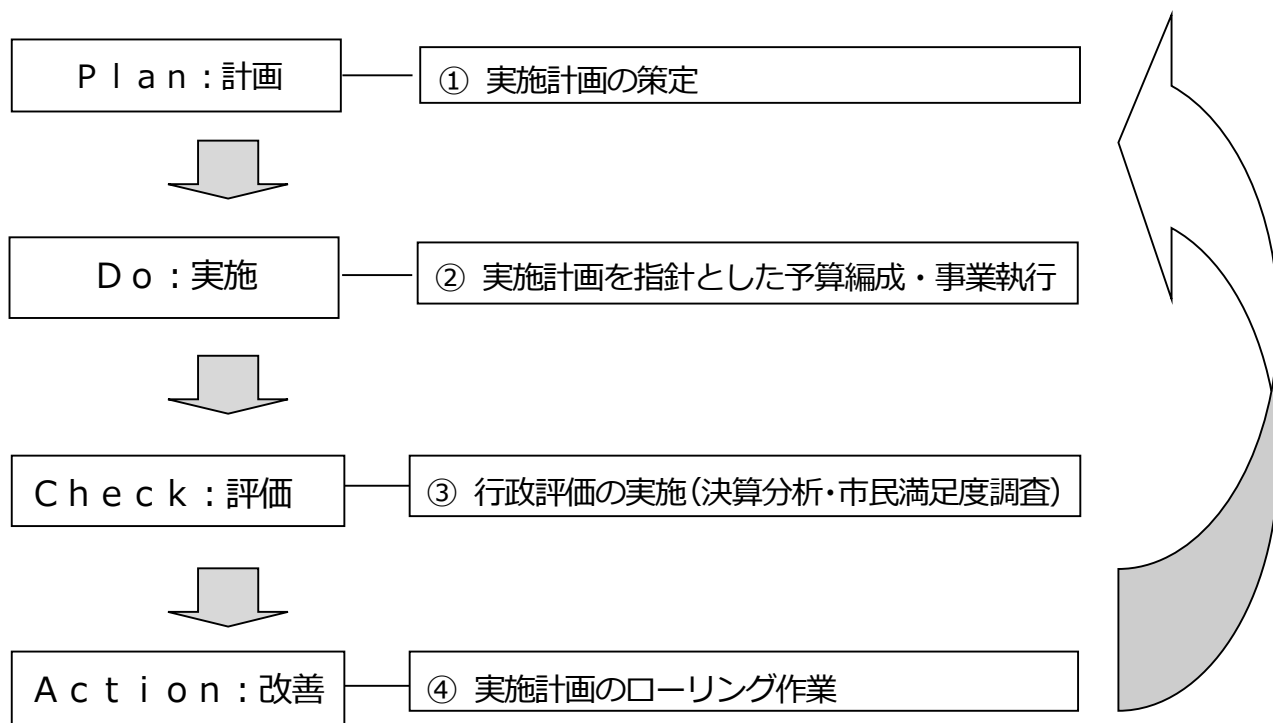
「実施計画」については、計画期間を3年間とし、計画の実行性を高めるため、最新の国・県の動向や本市の財政状況、事業の進捗状況などを勘案し、毎年度ローリング（見直し）作業を行い、今後の予算編成作業の指針とすることとしています。また、その作業過程の中に行政評価の観点を取り込み、PDCAサイクルを構築することによって、より戦略的な行政運営を目指しています。

成田市総合計画「NARITAみらいプラン」



（PDCAサイクルとは）

PDCAサイクルとは、Plan（計画）→Do（実施）→Check（評価）→Action（改善）を繰り返すことで、事務事業等を改善していく手法です。本市では、実施計画の策定、予算編成・事業執行、行政評価、ローリング作業をPDCAサイクルとして構築しています。



第2節 計画策定の基本的な考え方

(1) 計画策定の方針

第11次実施計画の策定にあたっては、総合計画「NARITAみらいプラン」の基本構想及び基本計画に掲げるまちづくりの方向性や取組方針を踏まえるとともに、各施策を実施するために、第10次実施計画において示した事業内容や財政計画、更には令和7年度当初予算を基本に、事業の進捗や財政状況、社会経済状況の変化等に応じて必要な見直しを図りました。

歳入面では、賃金の上昇などによる個人所得の増加に加え、市内事業者においては堅調な業績の回復が見られるとともに、今後は、成田空港第2の開港プロジェクト（「成田空港の更なる機能強化」と『新しい成田空港』構想を総称したもの）を見据えた民間企業による設備投資や物流倉庫等の建設などが期待されていることから、市民税をはじめとした市税収入の順調な増加が見込まれる一方、公共施設の長寿命化や更新を行うに当たり、起債に伴う借入額の増大が見込まれています。

歳出面では、高齢化の進行及び子育て施策の拡充等に伴い、扶助費や人件費などの義務的経費が増加傾向にあることに加え、成田空港第2の開港プロジェクトを踏まえた新たなまちづくりに向けた基盤整備をはじめとした投資的経費についても多額の支出が見込まれることなどから、より一層の効率的な財政運営が求められています。

このような中、第11次実施計画では、本市が将来にわたって持続的に発展していくため、子育て支援や医療対策の更なる充実はもとより、デジタル技術の活用や脱炭素社会の実現に向けた取組みを進めるとともに、成田空港のポテンシャルを生かしたまちづくりを推進し、空港と共に発展するまちづくりを実現するための実効性・具体性のある計画として策定しました。

(2) 計画の特徴

① 成田空港第2の開港プロジェクトを踏まえたまちづくりの推進

成田空港と周辺地域が持つポテンシャルを活用したまちづくりを進めるため、人口増加や産業集積に対応した都市基盤整備等を迅速かつ適切に進めていきます。

② DXを活用した市民サービスの充実

デジタル技術を積極的に活用し、「書かない窓口」の導入や各種手続きのオンライン申請を推進するなど窓口サービスの向上を図るとともに、多様化・複雑化する市民ニーズに応えられるよう更なる業務改善・効率化を進め、市民サービスの充実を図ります。

③ こども・子育て施策の一層の充実

「こどもまんなか社会」の実現を目指し、社会全体でこども・若者、そして子育て当事者を支援していくため、結婚から妊娠・出産・子育て・教育まで切れ目のない支援策の充実を図るなど、こども・子育て施策の一層の充実に努めます。

《SDGsの推進》

SDGs（持続可能な開発目標）は、平成27（2015）年9月の国連サミットで採択された国際目標であり、「誰一人取り残さない」をスローガンに、貧困、健康と福祉、気候変動など17のゴールを掲げ、令和12（2030）年の目標達成に向けて国際社会全体で取り組んでいるものです。

本市においても、基本計画にSDGs理念を取り入れ、各施策にSDGsの目指すゴール関連づけているところであり、第11次実施計画の主要事業等にも関連するSDGsの目標を明示し、積極的な事業展開を図っていきます。



第3節 財政計画

(1) 予算規模

本計画における会計別予算規模の推移は、次のとおりです。

(千円)

年度 会計別			R7 予算 (2025)	R8 (2026)	R9 (2027)	R10 (2028)
一 般 会 計			70,400,000	72,100,000	68,800,000	74,500,000
特別会計	国民健康保険	事業勘定	12,490,730	12,079,295	11,792,831	11,510,840
		施設勘定	117,799	117,646	118,106	118,260
	公設地方卸売市場		802,460	946,878	1,144,786	1,162,968
	介護保険		9,039,003	9,575,923	10,180,525	10,579,198
	後期高齢者医療		1,726,083	1,787,134	1,835,183	1,868,207
地方公営企業会計	水道事業		3,815,531	4,021,504	4,805,757	4,760,690
	簡易水道事業		523,622	556,188	501,849	539,272
	下水道事業		5,634,385	6,079,643	5,000,009	5,673,992
	農業集落排水事業		353,725	337,021	328,374	301,687
合 計			104,903,338	107,601,232	104,507,420	111,015,114

(2) 歳入

本計画における歳入（科目別）の推移は、次のとおりです。

※以降、一般会計における財政計画を示しています。

(千円)

科目 \ 年度	R7 予算 (2025)	R8 (2026)	R9 (2027)	R10 (2028)
市税	34,294,607	35,843,743	36,204,648	36,753,079
地方譲与税	604,482	630,039	627,970	625,560
利子割交付金	17,000	17,000	17,000	17,000
配当割交付金	145,000	145,000	145,000	145,000
株式等譲渡所得割交付金	171,000	171,000	171,000	171,000
法人事業税交付金	581,000	600,000	618,000	637,000
地方消費税交付金	4,369,000	4,369,000	4,369,000	4,369,000
ゴルフ場利用税交付金	250,000	250,000	250,000	250,000
環境性能割交付金	101,000	101,000	101,000	101,000
地方特例交付金	109,862	107,700	107,604	107,604
地方交付税	201,785	200,000	200,000	200,000
交通安全対策特別交付金	17,000	17,000	17,000	17,000
国庫支出金	9,208,683	9,430,131	9,137,583	10,544,351
県支出金	3,997,132	4,254,535	3,734,846	3,754,900
市債	7,766,600	7,403,900	5,529,100	9,140,100
その他特定財源	4,382,837	3,934,028	4,058,535	4,041,815
その他一般財源	4,183,012	4,625,924	3,511,714	3,625,591
歳入合計	70,400,000	72,100,000	68,800,000	74,500,000

(3) 市税

本計画における市税（税目別）の推移は、次のとおりです。

(千円)

年度		R7 予算 (2025)	R8 (2026)	R9 (2027)	R10 (2028)
税目					
市民税		11,592,661	12,427,400	12,625,201	12,824,160
	(個 人)	9,158,663	9,833,580	9,868,881	9,905,016
	(法 人)	2,433,998	2,593,820	2,756,320	2,919,144
固定資産税		20,848,673	21,540,358	21,691,006	22,025,525
軽自動車税		401,463	419,955	430,857	441,673
市たばこ税		1,214,819	1,214,819	1,214,819	1,214,819
鉱産税		484	484	484	484
入湯税		12,095	12,095	12,095	12,095
都市計画税		224,412	228,632	230,186	234,323
市税合計		34,294,607	35,843,743	36,204,648	36,753,079

(4) 歳出

本計画における歳出（科目別）の推移は、次のとおりです。

(千円)

年度		R7 予算 (2025)	R8 (2026)	R9 (2027)	R10 (2028)
科目					
議会費		446,475	429,349	444,488	434,100
総務費		10,588,790	9,987,881	10,935,476	12,905,435
民生費		23,223,974	23,730,399	23,844,896	23,468,976
衛生費		9,933,750	10,340,072	6,912,297	7,385,085
労働費		48,109	48,109	48,109	48,109
農林水産業費		1,755,783	1,930,343	2,002,708	1,990,887
商工費		2,215,850	2,272,310	2,166,231	2,164,798
土木費		4,261,509	6,644,960	5,686,190	5,475,509
消防費		3,159,304	3,239,550	3,095,562	2,958,274
教育費		9,129,044	8,046,387	8,281,447	12,521,743
災害復旧費		4	4	4	4
公債費		5,537,407	5,305,562	5,255,959	5,082,394
諸支出金		1	1	1	1
予備費		100,000	125,073	126,632	64,685
歳出合計		70,400,000	72,100,000	68,800,000	74,500,000

(5) 市債残高

本計画における市債の年度末残高の推移は、次のとおりです。

(千円)

年度	R7 見込 (2025)	R8 (2026)	R9 (2027)	R10 (2028)
市債残高	48,187,532	50,683,885	51,448,804	56,060,317
伸び率(%)	9.5	5.2	1.5	9.0

(6) 基金

本計画における積立基金の年度末残高の推移は、次のとおりです。

(千円)

年度	R7 見込 (2025)	R8 (2026)	R9 (2027)	R10 (2028)
積立基金総額	4,342,235	4,021,391	4,813,219	5,490,154
(うち 財政調整基金)	3,537,184	3,271,250	4,117,987	4,849,831

(7) 特別会計等への繰出金、負担金・出資金

本計画における特別会計等への繰出金、負担金・出資金の推移は、次のとおりです。

(千円)

区分 \ 年度	R7 予算 (2025)	R8 (2026)	R9 (2027)	R10 (2028)
国民健康保険特別会計（事業勘定）	1,379,802	1,435,595	1,292,966	1,165,445
国民健康保険特別会計（施設勘定）	17,578	17,425	17,885	18,039
公設地方卸売市場特別会計	128,249	370,078	455,865	460,763
介護保険特別会計	1,344,708	1,410,266	1,488,042	1,545,020
後期高齢者医療特別会計	285,520	295,230	302,873	308,126
水道事業会計	172,304	360,925	371,531	333,573
簡易水道事業会計	306,664	274,982	288,491	330,038
下水道事業会計	434,095	505,912	258,060	266,911
農業集落排水事業会計	176,427	161,684	152,199	133,948
合 計	4,245,347	4,832,097	4,627,912	4,561,863

(8) 財政指標の見通し

本計画期間における財政指標の見通しは、次のとおりです。

年度 指標		R7 見込 (2025)	R8 (2026)	R9 (2027)	R10 (2028)
健全化 判断 比率	実質赤字比率	—	—	—	—
	連結実質赤字比率	—	—	—	—
	実質公債費比率	10.4	10.2	9.9	9.7
	(早期健全化基準)	(25.0)			
	(財政再生基準)	(35.0)			
	将来負担比率	128.1	134.0	132.5	139.3
	(早期健全化基準)	(350.0)			
公債費負担比率		11.6	11.2	11.2	10.7
経常収支比率		89.1	89.2	89.0	88.2
財政力指数		1.28	1.27	1.25	1.23

【健全化判断比率】

(実質赤字比率、連結実質赤字比率)

実質赤字比率は一般会計、連結実質赤字比率は特別会計を含んだすべての会計の赤字の程度を指標化したもので、財政運営の深刻度を示します。

(実質公債費比率)

一般会計が負担する地方債の返済額およびこれに準じる額の大きさを指標化したものです。

(将来負担比率)

一般会計の地方債や将来支払っていく可能性のある負担等の現時点での残高を指標化し、将来財政を圧迫する可能性の度合いを示す指標です。

【公債費負担比率】

一般財源総額に対する公債費に充当された一般財源の占める割合を表す比率です。

【経常収支比率】

財政構造の弾力性を判断するための指標で、税など毎年度経常的に収入される一般財源を、人件費、扶助費、公債費など毎年度経常的に支出する経費にどの程度充当しているかを表す比率です。

【財政力指数】

地方公共団体の財政基盤の強弱を示す指標で、標準的な行政活動に必要な財源をどれくらい自力で調達できるかを表しており、普通交付税の算定基礎となる基準財政収入額を基準財政需要額で除して得た数値の過去3カ年の平均値をいいます。

第2章 施策体系別計画事業（ローリング内容）

大規模事業や新規事業及び第10次実施計画から変更のあった主な事業等を掲載しています。

第1節 安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる

【住環境】

誰もが安全、安心に暮らし、より多くの市民が住み続けたいと思えるような、地域の特性を生かした住みよいまちづくりの実現を目指します。

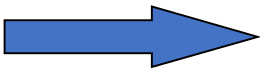
事業名	災害復興支援事業（一部新規） 11 住み続けられるまちづくりを 17 パートナースhipで目標を達成しよう		
担当課	危機管理課		
事業（見直し）内容	防災DX推進の一環として千葉県被災者支援システムを導入し、住家被害認定調査や罹災証明の発行業務のデジタル化及び被災者の生活再建に向けた迅速な支援や発災時に増大する職員の業務量軽減を図ります。		
年次計画	R8（2026）	R9（2027）	R10（2028）
	千葉県被災者支援システムの導入		

事業名	成田空港周辺環境整備推進事業 7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに 11 住み続けられるまちづくりを 12 つくる責任 つかう責任		
担当課	空港地域振興課		
事業（見直し）内容	成田空港の更なる機能強化が進捗している中、今後も発展が見込まれる成田空港のプラスの効果が騒音地域にも及ぶよう、地域の特性や資源等を生かした地域振興策の具現化に向けた取組みを推進します。		
年次計画	R8（2026）	R9（2027）	R10（2028）
	地域振興策の具現化への取組み		

事業名	新清掃工場関連付帯施設整備事業			7 エネルギーをみんなに そしてクリーンに 11 住み続けられる まちづくりを 12 つくる責任 つかう責任
担当課	環境計画課			
事業（見直し） 内容	成田富里いずみ清掃工場から発生する余熱等を利用した付帯施設の早期完成に向けて、事業の推進を図ります。なお、本施設の整備・運営にあたっては、PFI法に基づき、民間の資金、経営能力等の活用を図り、効率的かつ効果的な事業実施を図ります。			
年次計画	R8（2026）	R9（2027）	R10（2028）	
	用地造成工事			
	高温水管工事			
	余熱利用施設 整備運営委託			

※高温水管工事…成田富里いずみ清掃工場から高温水を余熱利用施設に供給するための管を敷設する工事。

事業名	八富成田斎場管理運営事業			11 住み続けられる まちづくりを 12 つくる責任 つかう責任
担当課	環境衛生課			
事業（見直し） 内容	生活様式の変化により利用件数が減少している霊柩車の運行及び祭具の貸出しについて見直しを図るとともに、斎場内にキッズコーナーや授乳室を整備するなど利用者の利便性向上を図ります。			
年次計画	R8（2026）	R9（2027）	R10（2028）	
	利便性向上に向けた整備			

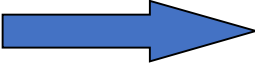
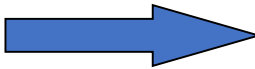
事業名	脱炭素社会実現に向けた取組み		
担当課	環境計画課		
事業（見直し） 内容	脱炭素社会の実現に向けた取組みとして、引き続き住宅用太陽光発電システムの設置や電気自動車の購入に対する補助、公共施設における太陽光発電設備の導入を推進するとともに、官民が連携した新たなプラットフォームを立ち上げるなど「オール成田」での取組みを推進します。		
年次計画	R8（2026）	R9（2027）	R10（2028）
	新たなプラットフォームの立上げ	取組みの推進	



第2節 健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる

【保健・医療・福祉】

本格的な少子高齢化社会の到来に備え、誰もが生き生きとした生活が送れるよう、みんなで支え合う福祉と健康づくりの充実したまちを目指します。

事業名	3 すべての人に健康と福祉を 11 住み続けられるまちづくりを		
担当課	こども政策課		
事業（見直し）内容	児童の保育環境の向上を図るため、老朽化した赤荻保育園及び小御門保育園について、既存敷地内への再整備を実施します。		
年次計画	R8（2026）	R9（2027）	R10（2028）
	赤荻保育園整備工事		
		小御門保育園再整備実施設計	

事業名	1 貧困をなくそう 3 すべての人に健康と福祉を 11 住み続けられるまちづくりを		
担当課	介護保険課		
事業（見直し）内容	事業者等による従来の介護予防や日常生活支援にとどまらず、より一層のサービスの充実を図るため、住民主体による訪問型の生活援助等を行う団体に対して、新たに活動に要する経費への助成を実施します。		
年次計画	R8（2026）	R9（2027）	R10（2028）
	住民主体によるサービスへの助成		

事業名	母子・父子家庭自立支援事業 (一部新規)			  
担当課	子育て支援課			
事業（見直し） 内容	母子家庭・父子家庭等の子どもの進学の機会を確保するとともに、子どもの将来の目標達成を支援することを目的に、大学等への入学試験を受験する際の大学等受験料及び模擬試験受験料の助成を行います。			
年次計画	R8（2026）	R9（2027）	R10（2028）	
	大学等への入学試験 受験料等の助成			

事業名	地域医療対策事業			  
担当課	地域医療政策課			
事業（見直し） 内容	成田赤十字病院において救命救急センター等の診療機能強化のため計画されている救命救急棟の建築に係る費用の一部について支援します。			
年次計画	R8（2026）	R9（2027）	R10（2028）	
	支援に係る協議	建築費等の一部支援		

第3節 地域文化を生かし、未来を担う心豊かな人材を育む

【教育・文化】

成田の国際性や伝統文化といった地域文化を生かし、子どもから大人までが共に心豊かな成長を遂げるまちを目指します。

事業名	小・中学校教育情報化推進事業			
担当課	教育指導課			
事業（見直し）内容	導入から5年が経過する1人1台の学習用端末の更新を行うとともに、より安全で利用しやすい環境を整備することにより、ICTの更なる活用を推進し、教育の質の向上と児童生徒の学習環境の充実を図ります。			
年次計画	R8（2026）	R9（2027）	R10（2028）	
	学習用端末の更新			

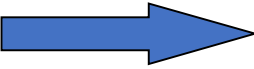
事業名	成田小学校改築事業			
担当課	学校施設課			
事業（見直し）内容	築60年を経過し老朽化した成田小学校校舎について、バリアフリーや省エネなどに配慮した教育環境の改善のほか、災害時における避難所としての機能も備えた改築工事を実施します。			
年次計画	R8（2026）	R9（2027）	R10（2028）	
	改築工事			

事業名	学校給食施設整備事業 2 経費をゼロに 3 すべての人に健康と福祉を 4 質の高い教育をみんなに		
担当課	学校給食センター		
事業（見直し）内容	学校給食施設整備実施計画に基づき、老朽化が進む学校給食センター本所を愛光園跡地へ移転再整備するとともに、下総みどり学園に新たに親子方式の共同調理場を整備します。		
年次計画	R8（2026）	R9（2027）	R10（2028）
	本所再整備工事 供用開始		
		下総みどり学園共同調理場 基本設計	実施設計

事業名	学校給食事業 2 経費をゼロに 3 すべての人に健康と福祉を 4 質の高い教育をみんなに		
担当課	学校給食センター		
事業（見直し）内容	市内小中義務教育学校における学校給食費について、子育て世帯の経済的負担の軽減を図るため、給食費の無料化に向けた検討を進めます。		
年次計画	R8（2026）	R9（2027）	R10（2028）
	無料化に向けた検討		

事業名	部活動地域展開事業			  
担当課	教育指導課			
事業（見直し） 内容	少子化の中でも、生徒が将来にわたりスポーツ・文化芸術活動に親しむ機会を確保するため、休日の学校部活動を地域クラブに移行し、受益者負担による活動を行います。			
年次計画	R8（2026）	R9（2027）	R10（2028）	
	休日の地域クラブ活動における受益者負担の開始			

事業名	図書館事業 （一部新規）			 
担当課	図書館			
事業（見直し） 内容	0 歳児を対象に絵本の配布と読み聞かせを行う「ブックスタート事業」に続く読書習慣を築く支援として、3 歳を迎えた幼児を対象に、発達段階にあわせた絵本の配布と読み聞かせを行う「セカンドブック事業」を実施します。			
年次計画	R8（2026）	R9（2027）	R10（2028）	
	「セカンドブック事業」の実施			

事業名	国際文化会館施設整備事業			4 質の高い教育をみんなに 11 住み続けられるまちづくりを 17 パートナリシップで目標を達成しよう
担当課	文化国際課			
事業（見直し）内容	老朽化の著しい国際文化会館について、計画的に各設備等の修繕及び改修を行っていくとともに、バリアフリーにも対応した新たな施設整備の検討を進めます。			
年次計画	R8（2026）	R9（2027）	R10（2028）	
	再整備基本計画		民間活力導入可能性調査	

事業名	文化芸術振興事業（一部新規）			4 質の高い教育をみんなに 11 住み続けられるまちづくりを 17 パートナリシップで目標を達成しよう
担当課	文化国際課			
事業（見直し）内容	文化芸術の振興とともに、文化芸術を活用した地域経済の活性化を図るため、千葉県、印西市、栄町と連携し、自然や景観、歴史、文化などの地域資源を活用した芸術祭を開催します。			
年次計画	R8（2026）	R9（2027）	R10（2028）	
	芸術祭の開催			

事業名	全国高等学校総合体育大会開催事業			3 すべての人に 健康と福祉を  17 パートナーシップで 目標を達成しよう 
担当課	スポーツ振興課			
事業（見直し） 内容	令和 9 年度に、南関東ブロック（東京、神奈川、山梨、千葉）において、全国高等学校総合体育大会が開催され、本市でソフトボール競技を実施します。			
年次計画	R8（2026）	R9（2027）	R10（2028）	
		全国高等学校総合 体育大会の開催		

第4節 空港の機能を最大限に生かし、魅力的な 活気あふれる都市をつくる 【空港・都市基盤】

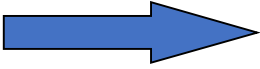
空港が立地していることの効果を最大限に引き出し、市内外の交通アクセスの向上や機能的な都市基盤の整備を進めることで、魅力的な活気あふれるまちを目指します。

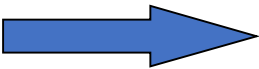
事業名	企業立地促進事業			8 働きがいも経済成長も 9 産業と技術革新の基盤をつくろう 11 住み続けられるまちづくりを
担当課	商工振興企業立地課			
事業（見直し）内容	成田空港第2の開港プロジェクトを見据え、企業の高まる進出意欲に応えるとともに、雇用拡大等の経済効果が得られるよう、企業立地の受け皿確保に係る調査を行うなど、企業立地の促進に向けた新たな施策について検討を進めます。			
年次計画	R8（2026）	R9（2027）	R10（2028）	
	企業立地の促進に向けた施策の検討・実施			

事業名	スポーツツーリズム推進事業			9 産業と技術革新の基盤をつくろう 11 住み続けられるまちづくりを 17 パートナシップで目標を達成しよう
担当課	スポーツ振興課			
事業（見直し）内容	本市において世界少年野球大会を開催することにより、スポーツを通じて異なる国や文化への理解を深めるとともに、スポーツツーリズムの更なる推進を図ります。			
年次計画	R8（2026）	R9（2027）	R10（2028）	
	世界少年野球大会の開催			

事業名	(仮称)東和田南部土地区画整理事業			9 産業と技術革新の基盤をつくろう 11 住み続けられるまちづくりを 17 パートナースhipで目標を達成しよう
担当課	市街地整備課			
事業（見直し）内容	新たに設置を構想しているインターチェンジを活用した物流機能の強化や、空港周辺における産業促進に向けた都市基盤を整備するため、東和田南部地区において組合施行による土地区画整理事業を実施します。			
年次計画	R8（2026）	R9（2027）	R10（2028）	
	組合設立に向けた支援	土地区画整理組合 設立認可・事業着手	事業実施	

事業名	(仮称)吉倉・久米野土地区画整理事業			9 産業と技術革新の基盤をつくろう 11 住み続けられるまちづくりを 17 パートナースhipで目標を達成しよう
担当課	市街地整備課			
事業（見直し）内容	成田空港の更なる機能強化をはじめ、空港周辺地域への関連企業の立地等に伴う新たな人口増加に適切に対応していくため、吉倉・久米野地区において組合施行による土地区画整理事業を実施し、新たな都市機能や住環境の整備を図ります。			
年次計画	R8（2026）	R9（2027）	R10（2028）	
	組合設立に向けた支援	土地区画整理組合 設立認可・事業着手	事業実施	

事業名	J R成田駅西口駐輪場等整備事業			9産業と技術革新の基盤をつくろう 11住み続けられるまちづくりを 17パートナーシップで目標を達成しよう
担当課	交通防犯課			
事業（見直し）内容	J R成田駅西口に所在する市有地の有効活用と利便性の向上を図るため、にぎわいの創出に向けた魅力ある施設を新たに整備することに伴い、既存駐輪場の改修及び新設駐輪場の整備を実施し、必要な駐輪場機能を確保します。			
年次計画	R8（2026）	R9（2027）	R10（2028）	
	実施設計	整備工事		

事業名	赤坂センター地区複合施設整備事業			4質の高い教育をみんなに 11住み続けられるまちづくりを 17パートナーシップで目標を達成しよう
担当課	企画政策課			
事業（見直し）内容	老朽化が進む中央公民館、図書館の再整備も含め、赤坂センター地区における多機能な複合施設の整備に向けて、事業の推進を図ります。			
年次計画	R8（2026）	R9（2027）	R10（2028）	
	基本構想・基本計画			
		民間活力導入可能性調査	事業化手続きに向けた検討	

事業名	幹線道路整備事業 9 産業と技術革新の基盤をつくろう 11 住み続けられるまちづくりを 17 パートナースhipで目標を達成しよう		
担当課	土木課		
事業（見直し）内容	市内外の交通アクセス性及び利便性の向上、また、通学路の安全性の確保を図るため、成田市幹線道路網整備計画に基づき、西三里塚大清水線をはじめとした幹線市道を計画的に整備します。		
年次計画	R8（2026）	R9（2027）	R10（2028）
	用地取得・整備工事		

事業名	東関東自動車道インターチェンジ 連絡道路整備事業 9 産業と技術革新の基盤をつくろう 11 住み続けられるまちづくりを 17 パートナースhipで目標を達成しよう		
担当課	土木課		
事業（見直し）内容	中心市街地と成田空港周辺及び国際医療福祉大学成田病院を結ぶ新たな幹線道路の整備をするとともに、広域道路ネットワークとの連携強化を図るため、東関東自動車道と直結するインターチェンジの設置に向けた取組みを進めます。		
年次計画	R8（2026）	R9（2027）	R10（2028）
	用地取得・整備工事		

事業名	9 産業と技術革新の基盤をつくろう 11 住み続けられるまちづくりを 17 パートナーシップで目標を達成しよう 道路等補修事業		
担当課	道路管理課		
事業（見直し）内容	道路陥没等の路面の損傷による事故等を防止し、より一層の道路利用環境の安全性を確保するため、これまでも実施していた道路空洞調査について、調査区間を増やし実施します。		
年次計画	R8（2026）	R9（2027）	R10（2028）
	道路空洞調査の実施		

第5節 活力ある産業を育て、にぎわいや活気を 生み出すまちをつくる 【産業振興】

産業を活性化させることで、多くの人が集まり、にぎやかで、みんなが生き生きと豊かな生活を送ることができるまちを目指します。

事業名	観光に関する経費		
担当課	観光プロモーション課		
事業（見直し） 内容	成田山の開基 1090 年祭御開帳に際し、本市の観光及び商業の振興を図ることを目的として、関係団体で実行委員会を組織し、令和 9 年度に P R イベント、令和 10 年度に各種記念行事を実施します。		
年次計画	R8（2026）	R9（2027）	R10（2028）
		P R イベントの実施	記念行事の実施



事業名	観光 P R 事業		
担当課	観光プロモーション課		
事業（見直し） 内容	通年型観光地として幅広い観光客の誘致を図るため、観光キャラクター「うなりくん」の各種イベントへの参加や、WE B 広告や情報誌、ラジオ等による情報発信により観光 P R を行います。		
年次計画	R8（2026）	R9（2027）	R10（2028）
	うなりくんや各種情報媒体を用いた観光 P R の実施	→	



事業名	環境保全型農業推進事業			  
担当課	農政課			
事業（見直し） 内容	有機農業などの環境にやさしい農業に取り組む生産者に対する支援を行うとともに、新たな担い手を確保するための栽培技術研修会の実施や学校給食における有機米の使用などにより、環境にやさしい農業の推進を図ります。			
年次計画	R8（2026）	R9（2027）	R10（2028）	
	環境にやさしい 農業の推進			

事業名	成田空港の次代を担う若者の奨学金 返還支援事業（新規）			 
担当課	企画政策課			
事業（見直し） 内容	成田空港で働く若者が大学等の就学時に貸与を受けた奨学金を企業と共に支援することで、成田空港への就労及び本市への移住・定住を促進するとともに、若者世代の経済的負担の軽減を図ります。			
年次計画	R8（2026）	R9（2027）	R10（2028）	
	奨学金返還支援制度の 検討・実施			

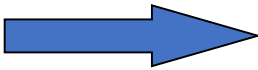
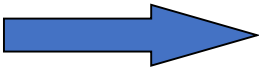
第6節 市民サービスを充実させ、持続可能な

自治体運営を行う 【自治体経営】

限られた資源を最大限に有効活用し、市民と行政が共に、より良いまちづくりに向けて協働するまちを目指します。

事業名	窓口改革の推進		
担当課	行政管理課・市民課・保険年金課		
事業（見直し） 内容	市民課等の窓口において、申請書の記入を不要とする「書かない窓口」や24時間対応可能な自動音声案内電話を導入するとともに、個人番号カード等を利用して住民票等を取得できるマルチコピー機を本庁舎に設置するなど、窓口サービスの更なる向上と混雑の緩和を図ります。		
年次計画	R8（2026）	R9（2027）	R10（2028）
	書かない窓口の導入に向けた検討・運用開始		
	各種手続きにおけるオンライン申請の推進		
	自動音声案内電話の導入（市民課・保険年金課）		
	証明書交付機能付きマルチコピー機の設置		
	個人番号カードに関する手続きの予約システムの導入		



事業名	庁舎改修事業			11 住み続けられるまちづくりを 17 パートナースhipで目標を達成しよう
担当課	管財課			
事業（見直し）内容	昭和 63 年に竣工した本庁舎について、経年劣化により設備等の老朽化が進んでいることから、市民の安全性・利便性の向上を図るとともに、防災拠点施設として必要な性能を確保した庁舎となるよう長寿命化改修工事を実施します。			
年次計画	R8（2026）	R9（2027）	R10（2028）	
	基本・実施設計			
		庁舎改修工事		

事業名	広報なりた発行事業（一部新規）			11 住み続けられるまちづくりを 17 パートナースhipで目標を達成しよう
担当課	広報課			
事業（見直し）内容	広報なりたを配信しているスマートフォン用アプリ「マチイロ」において、新たに 13 言語に対応する多言語自動翻訳機能や音声読み上げ機能等を追加するなど、年々増加する外国人住民が本市の行政情報等を取得しやすくなるよう環境づくりを推進します。			
年次計画	R8（2026）	R9（2027）	R10（2028）	
	「マチイロ」の多言語対応			

事業名	使用料・手数料の見直し			11 住み続けられるまちづくりを 17 パートナシップで目標を達成しよう
担当課	財政課			
事業（見直し）内容	受益者負担の適正化と公平性の確保を図る観点から、使用料及び手数料の見直しを行います。			
年次計画	R8（2026）	R9（2027）	R10（2028）	
	手数料の改定			
	使用料の見直しの検討・調整			

事業名	宿泊税の導入			11 住み続けられるまちづくりを 17 パートナシップで目標を達成しよう
担当課	財政課・市民税課・観光プロモーション課			
事業（見直し）内容	観光振興の更なる推進のため、導入を検討している千葉県とも連携し、本市独自の宿泊税の導入に向けて検討・調整します。			
年次計画	R8（2026）	R9（2027）	R10（2028）	
	導入のための検討・調整			